

シーカ®AER-50

AE剤 (I種)

概要 シーカ®AER-50は、コンクリート中に微細で安定性に優れた空気泡を連行し、フレッシュコンクリートのワーカビリティを改善し、凍結融解抵抗性を増大させるなど優れた性質を付与する空気連行剤です。

用途

- AEコンクリート
- コンクリートの性状改善
- 凍結融解抵抗性の向上

特長

- コンクリート中に微細な独立気泡を連行します。
- 単位水量を6~8%減少させます。
- 安定した気泡によりコンクリートの連行空気量の管理が容易です。
- フレッシュコンクリートの性状およびワーカビリティを改善します。
- 凍結融解に対する抵抗性が増大します。
- プリーディングを減少させます。

規格 JIS A 6204 AE剤 (I種)

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³)	塩化物イオン (Cl ⁻) 量 (%)	全アルカリ量 (%)
ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩	淡黄色油状液体	1.055~1.075	0.01	5.5

塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例

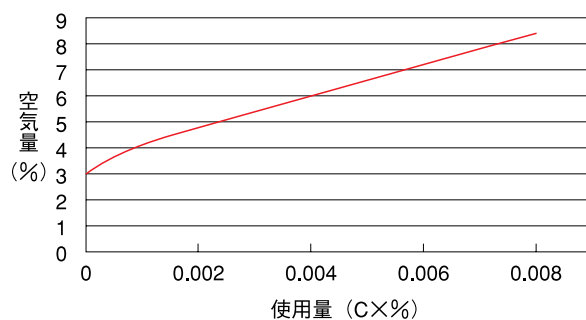
使用量および使用方法

- ・コンクリートの空気量を1%増加させる使用量は、セメント質量の0.0005~0.002%です。
- ・混和剤に混合するか、別添加でコンクリート練混ぜ水に混合して使用して下さい。

保存期間 未開封で直射日光を避け冷暗所に保管して6カ月

荷姿 18kg缶

性能 使用量と空気量の関係



JIS A 6204 AE剤規格による試験

品質項目		規格値	シーカ®AER-50
減水率(%)		6以上	7
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+60	+5
	終結	-60~+60	+5
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	95以上	104
	材齢 28日	90以上	101
長さ変化比(%)		120以下	100
凍結融解に対する抵抗性 [相対動弾性係数(%)]		60以上	92
塩化物イオン(Cl ⁻)量(kg/m ³)		0.02以下	0.00
全アルカリ量(kg/m ³)		0.30以下	0.00

使用量はセメント質量に対して0.008%使用
塩化物イオン量および全アルカリ量は、シーカ®AER-50の分析値より算出

注意

重要事項

混和剤タンク内への立入りは禁止です。

使用

- ・減水率、凝結時間などの性能は、コンクリートの材料(セメント、骨材など)、コンクリートの配合、温度などの条件により変わる場合があります。
- ・他の異なったAE剤との混合使用は避けて下さい。

取扱いおよび
応急措置

- ・長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。
- ・皮膚に付着した場合は水と石鹼で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は直ちに吐かせて、口腔内を洗い、医師の診断を受けて下さい。
- ・詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

保管

- ・直射日光を避け、冷暗所で密封して凍結しないように保管して下さい。また、開封後はできるだけ早く使い切るようにし、異物が混入しないように注意して下さい。
- ・凍結した場合(氷点:-1℃)は自然解凍させ、よく混合して使用して下さい。

廃棄

産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものではありません。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクト・データ・シートの最新版に留意して下さい。プロダクト・データ・シートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。



日本シーカ株式会社
コンクリート用建設資材本部
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
TEL 0463-21-1059 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>



認証取得：平塚・小野・新南陽